OMRON

0

A

SYSMAC CQM1H/CQM1/IDSC

安全上のご注意

このたびは、当社のプログラマブルコントローラをお買い求めい ただきまして誠にありがとうございました。 安全にご使用いただくために、本紙とPC本体のマニュアルおよ び当該ユニット形式の参照マニュアルを必ずお読みください。 参照マニュアルは、当社営業所のうち最寄りの営業所に連絡し 最新のものをお使いください。 また、本紙と参照マニュアルは、大切に保管していただくととも

に、最終ユーザー様までお届けくださいますようお願いいたしま す。

オムロン株式会社

C OMRON Corporation 2001 All Rights Reserved. 0161105-9A



●警告表示

▲警告 通電中は製品を分解しないでください。 感雷の恐れがあります。 通電中は端子に触れないでください。 感電の恐れがあります。 プログラマブルコントローラ(PC)の故障やPCの外部要因による

異常が発生した場合も、システム全体が安全側に働くように、PCの 外部で安全対策を施してください。異常動作により、重大な事故に つなかる恐れがあります。

- (1) 非常停止回路、インターロック回路、リミット回路など、安全 保護に関する回路は、必ずPC外部の制御回路で構成してくださ
- (2) PCは。自己診断機能で異常を検出したときや 運転傷止対防診 断(FALS)命令を実行したとき、運転を停止して全出力を OFFします。

このとき、システムが安全側に動作するよう、PC外部で対策を 施してください。

(3) 出力リレーの溶着や焼損、出力トランジスタの破壊などによっ て、PCの出力がONまたはOFFになったままになることがあり ます。

このとき、システムが安全側に動作するよう、PC外部で対策を 施してください。

(4) PCのDC24V出力(サーヒス電源)が過負荷の状態または短絡 されると、電圧が降下し、出力はOFFとなることがあります。 このとき、システムが安全側に動作するよう、PC外部で対策を 施してください。





お願い

- 信号線の断線、瞬時停電による異常信号などに備えて、ご使用 者側でフェールセーフ対策を施してください。
- 安全のために、インターロック回路、リミット回路、非常停止 回路などを、必ずPCの外部回路に組んでください。
- PC本体の電源がONした後に入出力回路の電源がONされるよ う制御回路を構成してください。入出力回路の電源がONした 後にPCの電源がONされると、一時的に正常動作しないことが あります。
- I/Oメモリ保持フラグを1 (ON) に設定している場合、運転ま たはモニタモードからプログラムモードへ変更したとき、出力 リレーはクリア (OFF) されず直前の状態を保持しますので、 外部負荷の状態に注意してください。(なお、運転停止異常 (FALS命令実行を含む)によって運転が停止したときは、 CPUユニット内部のI/Oメモリの値は保持されますが、出力ユ ニットの接点はすべてOFFとなります)
- ユニットの組み立てやエンドカバーの取付け時は、右記に示す 通り確実にロックを行ってください。ロックしないと、機能が 満足できないことがあります。
- エンドカバーは必ず最右端のユニットに取り付けて使用してく ださい。
- ●端子台のネジ、接続ケーブルの固定ネジは、参照マニュアルで 指定した規定トルクで締めてください。
- 端子台、接続ケーブルなどロック機構のあるものは、必ずロッ クしていることを確認してから使用してください。
- 端子台やコネクタを接続するときは、方向や極性を十分に確認 してから装着してください。
- 配線時は、ワイヤくず混入防止のため、ユニット上面の防應ラ ベルを付けたままで作業を行ってください。
- 配線作業終了後は、放熱のため、必ず防康ラベルを外して使用 してください。
- 各ユーザーズマニュアルに示すとおり、正しく配線してくださ Vì.
- 配線には圧着端子を使用してください。撚り合わせただけの電 線を、端子台に直接接続しないでください。
- 入力部には定格値を超える電圧を印加しないでください。
- 出力部には最大開閉能力を超える電圧の印加、および負荷の接 続をしないでください。
- 外部配線の短絡に備えて、ブレーカを設置するなど安全対策を 施してください。
- 接地端子はD種(第3種)接地をしてください。
- 参照マニュアルで指定した電源電圧で使用してください。 電源事情が悪い場所では特に、定格電圧・周波数の電源が供給
- できるようにしてご使用ください。 ● 耐電圧試験は、機能接地端子を外してから行ってください。
- 運転を開始する前に、作成したユーザープログラムは必ず十分 な動作確認を行ってください。
- 通電する前に、配線やスイッチ設定に間違いがないか確認して ください。

- ●次のことを行うときは、PC本体の電源をOFFにしてくださ。 630
- 装置の組み立て
- ・I/OユニットやCPUユニット、メモリカセットの着脱 ・ケーブルの接続、配線
- ・コネクタの取り付け、取り外し
- ・ディップスイッチやロータリスイッチの設定
- ・バッテリの交換
- 次の操作を行うときは設備に影響がないことを確認してくださ 610
- PC動作モードの変更
- ・リレー接点の強制セット/リセット
- ・ユーザープログラム上の設定値や現在値の変更 ● 接地された金属に触れるなどして、人体の静電気を放置させて
- からユニットに触れてください。
- ケーブルやコードを無理に引っ張ったり曲げたりしないでくだ さい。
- ケーブルやコードの上にものを載せないでください。
- 運転再開に必要なデータメモリや保持リレーの内容は、交換し たCPUユニットに転送してから運転を再開してください。
- 電池は+-の短絡や充電、分解、加熱、火への投入および強い 衝撃を与えるなどは絶対にしないでください。 また、床に落下させるなどして強い衝撃をあたえてしまった電 池は、液漏れする恐れがありますので絶対に使用しないでくだ さい。
- 電池の交換は熟練した技術者によって行われることが、Ⅲ.担 格で定められています。交換作業は熟練した技術者がご担当く ださい。
- 部品を交換する際は、必ず定格が正しいことを確認した上で 行ってください。
- ●本製品を分解して修理、改造をしないでください。

ユニット組み立て上のお願い

I/Oユニットや特殊I/Oユニット、または通信用ユニットを接続す るときは、ユニット同士を接続後、上下のスライダーをカチッと 音がするまでスライドさせて確実にロックしてください。 ロックしないと機能が滿足できないことがありますので注意し

- てください。
- ・CPUユニットに付属されているエンドカバーは、必ず最右端の ユニットに取り付けてください。エンドカバーを取り付けない とCQM1H/CQM1は正常に動作しません。

コネクタ de

- カチッと歌がするまでスライドさせる



■参照マニュアル

形式/マニュアノ	レ名称	マニュアルNo
CQM1H-CPU CPUII CPUII	ユーザーズマニュアル	SBCB-303
CQM1H-CPUEL	コマンドリファレンス	5BCB-304
COM1H-SCB41	シリアルコミュニケーションホード	SBCB-305
COM1-CPU	セットアップマニュアル	SBCC-544
CQM1-CPU	リファレンスマニュアル	SBCC-545
COM1H/COM1特殊I/Oユニット	ユーザーズマニュアル	SBCC-552 * 1
IDSC-C1DR-A/C1DT-A	IDコントローラ	SBCC-566
CQM1H-CLK21	Controller Link ユニット	SCCC-326 * 2
DeviceNet	ユーサースマニュアル	SCCC-308
CQM1-DRT21	DeviceNetスレーブユニット	SBCD-305
COM1-SRM21-V1	CompoBus/Sマスタユニット	SCCC-307
WS02-CXPC1-JV2	CX-Programmer	SBCA-305
	CX-Net (Ver. 1.6)	SBCA-306

*1:形CQMIHをご使用の際は、レビジョンU以降のマニュアルをご覧くだい。 *2: 形CQM1H-CLK回口をご使用の際は、レビジョンD関降のマニュアルをご覧 くださしょ

正しい使い方

- 参照マニュアルに示す通り、正しく設置してください。
- ●次のような環境には設置しないでください。
- 日光が直接当たる場所
- ・周囲温度や相対湿度が仕様値の範囲を超える場所
- ・温度の変化が急激で結露するような場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
- ちり、ほこり、塩分、鉄粉が多い場所
- 水、油、薬品などの飛沫がかかる場所
- 本体に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 次のような場所で使用する際は、遮蔽対策を十分に行ってくだ さい。
- ・静電気などによるノイズが発生する場所
- ・強い電界や磁界が生じる場所
- ・電源線が近くを通る場所

ご使用に際してのお願い

次に示すような条件や環境で使用する場合は、定格、機能に対し て余裕を持った使い方やフェールセーフなどの安全対策へのご配 慮をいただくとともに、当社営業担当者までご相談くださいます ようお願いいたします。

- (1) 参照マニュアルに記載のない条件や環境での使用
- (2) 原子力制御,鉄道施設,航空施設,車両,燃焼装置。 医療機器・娯楽機械・安全機器などへの使用
- (3) 人命や財産に大きな影響が予測され、特に安全性が要 求される用途への使用



また記載されている営業拠点の電話番号等は変更されています。

お問い合わせはつぎのフリーコールでお願いいたします。



■営業時間 · 8:00~21:00 (365日) 携帯電話、PHSなどではご利用になれませんので、その場合は下記におかけください。 電話:055-982-5015(通話料がかかります) オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください



IDSC ID Contro Safety Precaut	ions	OMRON
OMRON Corpo	ration	
©OMRON Corporation 2001	All Rights Reserved	0161105-9A

ent along with all of the operation manuals for the Programmable Controller and related Units. Please be sure you are using the most recent versions of the operation manuals/or your Units. Contact your nearest OMRON representative to obtain manuals. Keep these safety precautions and all user manuals in a safe location and be sure that they are readily available to the final user of the products.

General Precautions

The user must operate the product according to the performance specifications described in the operation manuals.

Before using the product under conditions which are not described in the manual or applying the product to nuclear control systems, railroad systems, aviation systems, vehicles, combustion systems, medical equipment, amusement machines, safety equipment, and other systems, machines, and equipment that may have a serious influence on lives and property if used improperly, consult your OMRON representative Make sure that the ratings and performance characteristics of the product are

sufficient for the systems, machines, and equipment, and be sure to provide the systems, machines, and equipment with double safety mechanisms.

Safety Precautions

Definition of Precautionary Information

DANGER Indicates an imminently hazardous situation which, if not avoided, will result in death or serious injury. WARNING Indicates a potentially hazardous situation which, if

not avoided, could result in death or serious injury. Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury, or property damage

Warnings and Cautions

- WARNING Do not attempt to take any Unit apart while the power is being supplied. Doing so may result in electric shock
- P WARNING Do not touch any of the terminals or terminal blocks while the power is being supplied. Doing so may result in electric shock

/! WARNING Provide safety measures in external circuits, i.e., not in the Programmable Controller (CPU Unit including associated Units; referred to as "PC"), in order to ensure safety in the system if an abnormality occurs due to malfunction of the PC or another external factor affecting the PC operation. Not doing so may result in serious accidents.

· Emergency stop circuits, interlock circuits, limit circuits, and similar safety measures must be provided in external control circuits.

- The PC will turn OFF all outputs when its sell-diagnosis function detects any error or when a severe failure atarm (FALS) instruction is executed. As a countermeasure for such errors, external safety measures must be provided to ensure safety in the system.
- . The PC outputs may remain ON or OFF due to deposition or burning of the output relays or destruction of the output transistors. As a countermeasure for such problems, external safety measures must be provided to ensure safety in the system
- · When the 24-VDC output (service power supply to the PC) is overloaded or short-circuited, the voltage may drop and result in the outputs being turned OFF. As a countermeasure for such problems, external safety measures must be provided to ensure safety in the system.

WARNING Do not attempt to disassemble, repair, or modify any Units Any attempt to do so may result in malfunction, fire or electric shock Caution Execute online edit only after confirming that no adverse effects will be caused by extending the cycle time. Otherwise, the input signals may not be read-

/!\Caution

terring a program to another node or editing the I/O area. Doing either of these without confirming salely may result in injury A Caution

able

Tighten the screws on the terminal block of the AC Power Supply Unit to the torque specified in the operation manual. The loose screws may result in burning or malfunction.

Confirm safety at the destination node before trans-

Operating Environment Precautions

- /!\Caution Do not operate the control system in the following places
- Locations subject to direct sunlight
- · Locations subject to temperatures or humidity outside the range specified in the specifications · Locations subject to condensation as the result of severe changes in
- temperature Locations subject to corrosive or flammable cases
- · Locations subject to dust (especially iron dust) or salts
- · Locations subject to exposure to water, oil, or chemicals
- · Localions subject to shock or vibration
- /!\ Caution Take appropriate and sufficient countermeasures
- when installing systems in the following locations: · Locations subject to static electricity or other forms of noise
- · Locations subject to strong electromagnetic fields
- Locations subject to possible exposure to radioactivity
- · Locations close to power supplies
- /!\ Caution
 - The operating environment of the PC System can have a large effect on the longevity and reliability of the system. Improper operating environments can lead to malfunction, failure, and other unforeseeable problems with the PC System. Be sure that the operaling environment is within the specified conditions at installation and remains within the specified condu tions during the life of the system.

Application Precautions

- WARNING Always heed these precautions. Failure to abide by the following precautions could lead to serious or possibly fatal injury
- Always connect to 100 Ω or less when installing the Units. Not connecting to a ground of 100 Ω or less may result in electric shock.
- Always turn OFF the power supply to the PC before attempting any of the following. Not turning OFF the power supply may result in malfunction or electric shock
- · Assembling the Units
- · Mounting or dismounting I/O Units, CPU Units, Memory Cassettes, or any other Units.
- · Connecting cables or wiring the system.
- · Connecting or disconnecting the connectors
- Setting DIP switches or rotary switches. Replacing the battery.
- /!\ Caution Failure to abide by the following precautions could lead to faulty operation of the PC or the system, or could damage the PC or PC Units. Always heed these precautions.
- Fail-safe measures must be taken by the customer to ensure safety in the event of incorrect, missing, or abnormal signals caused by broken signal lines, momentary power interruptions, or other causes.
- · Provide a control circuit so that the power to the I/O circuits will turn ON after the power to the PC turns ON. If the power to the I/O circuits turns ON before the power to the PC turns ON, the system may malfunction temporarily.
- . If the I/O Hold Bit (SR 25212) is turned ON, the outputs from the PC will not be turned OFF and will maintain their previous status when the PC is switched from RUN or MONITOR mode to PROGRAM mode. Make sure that the external loads will not produce dangerous conditions when this occurs. (When operation stops for a fatal error, including those produced with the FALS(07) instruction, all outputs from Output Unit will be turned OFF and only the internal output status will be maintained.)
- . When assembling the Units or mounting the end cover, be sure to lock them securely as shown in the following illustrations. If they are not properly locked, desired functionality may not be achieved.
- Be sure to mount the end cover to the rightmost Unit.
- · Be sure that all the mounting screws, terminal screws, and cable connector screws are tightened to the torque specified in the relevant manuals Incorrect tightening torque may result in malfunction.

- · Be sure that the connectors, terminal blocks, connection cables, and other items with locking devices are properly locked into place. Improper locking may result in malfunction.
- · Be sure to confirm the orientation and polarities when connecting terminal blocks and connectors.
- · Be sure to mount the Unit after confirming that the terminal block is properly set.
- · Leave the label attached to the Unit when wiring in order to prevent wire cuttings from entering inside the Unit. Removing the label may result in malfunction
- · Be sure to remove the label after the completion of wiring to ensure proper heat dissipation. Leaving the label attached may result in malfunction.
- · Wire correctly according to procedures specified in relevant manuals. · Use crimp terminals for wiring. Do not connect bare stranded wires directly to terminals. Connection of bare stranded wires may result in burn-
- Do not apply voltages to the Input sections in excess of the rated input voltage. Excess voltage may result in burning.
- . Do not apply voltages or connect loads to the Output sections in excess of the maximum switching capacity. Excess voltage or loads may result in burnina.
- Install external breakers and take other safety measures against shortcircuiting in external wiring. Insufficient safety measures against short-circuiting may result in burning
- Always use the power supply voltage specified in the operation manuals. An incorrect voltage may result in malfunction or burning.
- · Take appropriate measures to ensure that the specified power with the rated voltage and frequency is supplied. Be particularly careful in places where the power supply is unstable. An incorrect power supply may result in malfunction
- Disconnect the functional ground terminal when performing withstand voltage tests. Not disconnecting the functional ground terminal may result
- in burning. · Check the user program and set data contents for proper execution be-
- fore actually running it on the Unit. Not checking the program may result in an unexpected operation
- Double-check all wiring and switch settings before turning ON the power supply. Incorrect wiring may result in burning.
- · Be sure to confirm that Dip switch and Data Memory are properly set before starting operation.
- · Confirm that no adverse effect will occur in the system before attempting any of the following. Not doing so may result in an unexpected operation.
 - · Changing the operating mode of the PC.
- . Force-setting/force-resetting any bit in memory.
- . Changing the present value of any word or any set value in memory Before touching the Unit, be sure to first touch a grounded metallic object
- in order to discharge any static build-up. Not doing so may result in maifunction or damage
- . Do not pull on the cables or bend the cables beyond their natural limit. Doing either of these may break the cables.
- . Do not place objects on the cables. Doing so may break the cables.

Reference Manuals

Please be sure to read the related user manuals in order to use the PC safely and property. Be sure you are using the most current versions of the manuals.

Name	Cat No.
CQM1H-CPU Programmable Controllers CQM1H-UUUU Inner Boards Operation Manual	W363
CQM1H-CPU Programmable Controllers CQM1H Inner Boards Programming Manual	W364
COM1H-SCB41 Serial Communications Board Operation Manual	W365
CQM1 Programmable Controllers Operation Manual	W226
CQM1/CPM1/CPM1A/SRM1 Programmable Controllers Programming Manual	W228
COM1H/COM1-series Dedicated I/O Units Operation Manual	W238 (see note 1)
IDSC-C1DR/C1DT-A-E ID Controller User's Manual	W250
CS1W-CLK11/21/C200HW-CLK21/CVM1-CLK21/CQM1H-CLK21 Controller Link Units Operation Manual	W309 (see note 2)
CVM1-DRM21-V1/C200HW-DRM21-V1 DeviceNet (CompoBus/D) Operation Manual	W267
C200HW-DRT21/CQM1-DRT21/DRT1 Series DeviceNet Slaves Operation Manual	W347
C200HW-SRM21-V1/COM1-SRM21-V1/SRT1 Series/SRT2 Series CompoBus/S Operation Manual	W266
CX-Programmer (WS02-CXPC1-E) User Manual	W361
CX-Server User Manual	W362

2 When using the COMTH-CLKCTCC1 refer to W309-E1-4 or later version

- Resume operation only after transferring to the new CPU Unit the con-tents of the DM and HR Areas required for resuming operation. Not doing so may result in an unexpected operation.
- . Do not short the battery terminals or charge, disassemble, heat, or incin erate the battery. Do not subject the battery to strong shocks. Doing any of these may result in leakage, rupture, heat generation, or ignition of the battery. Dispose of any battery that has been dropped on the floor or otherwise subjected to excessive shock. Batteries that have been subjected to shock may leak if they are used.
- · Batteries must be replaced by skilled engineer as specified in the UI standards
- · When replacing parts, be sure to confirm that the rating of a new part is correct. Not doing so may result in malfunction or burning.

Unit Assembly Precautions

When connecting the I/O Units, Dedicated I/O Units, or Communications Units, slide the upper and lower sliders until a click sound is heard to lock them securely

- Note that desired functionality may not be achieved unless they are securely locked in place.
- · Be sure to mount the end cover supplied with the CPU Unit to the rightmost Unit. Unless the end cover is properly mounted, the CQM1H/CQM1 may not function properly.







OMRON

OMRON Corporation FA Systems Division H.Q. 66 Matsumoto Mishima-city, Shizuoka 411-8511 Janan Tel: (81)559-77-9181 Fax: (81)559-77-9045

Regional Headquarters

OMRON EUROPE B.V. Wegalaan 67-69, NL-2132 JD Hoofddorp The Netherlands Tel: (31)2356-81-300 Fax: (31)2356-81-388

83 Clemenceau Avenue #11-01, UE Square, Singapore 239920 Tel: (65)835-3011 Fax: (65)835-2711

OMRON ELECTRONICS LLC

OMRON ASIA PACIFIC PTE, LTD,

1 East Commerce Drive.

Schaumburg, IL 60173

Tel: (1)847-843-7900

Fax: (1)847-843-8568

U.S.A.

Note: Specifications subject to change without notice Printed in China